

○「利用状況調査結果を農業振興地域見直しに反映」

(京都府京丹後市網野町地区連絡会議)(平成30年度10月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

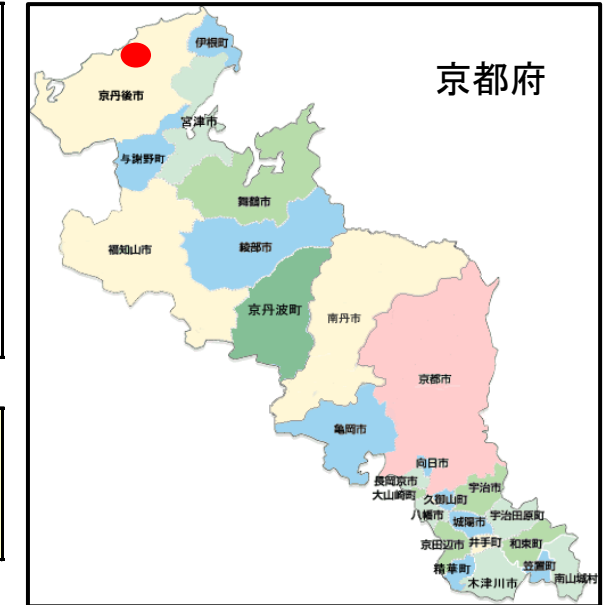
遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年10月3日 午後6時~7時
- 場 所: 京丹後市網野町教育会館
- 出席者: 農業委員2人(欠席1人)
最適化推進委員3人(欠席1人)
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 商業地と農業地帯(内陸の水田及び開発畑、海岸沿いの砂丘畑)に区分
- 大規模水田農家や砂丘畑の野菜農家、ハウスによる花卉農家、多頭飼育の畜産農家など農業経営体が比較的元気

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農地利用状況調査の荒廃エリアを農協振興地域見直しに反映する事務作業の説明と意見交換
- 丹後地域の米作りや米の販売戦略の事例として「米酒交換ファンド」詳細紹介

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援